

長久保公園都市緑化植物園花だより

2009. 2. 3

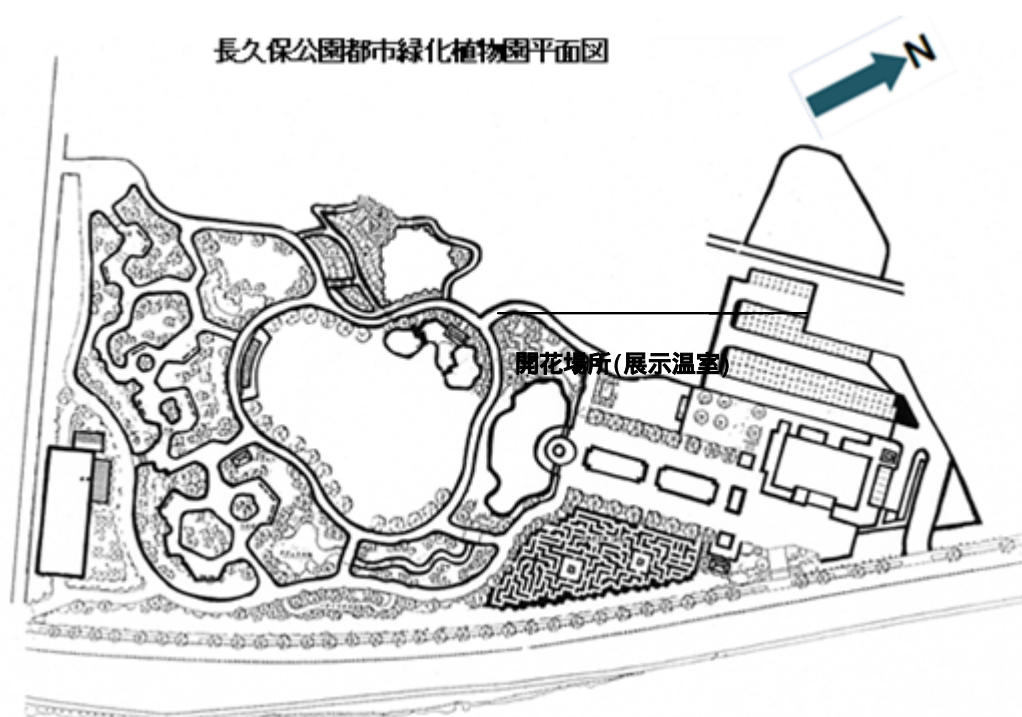
冬の展示温室の花



緑の相談所南側には面積124.1㎡の展示温室が併設されています。身近な観葉植物や洋ランなどの鉢植え植物が約100種450鉢あり、温室内は春のように暖かです。

いまカトレアやデンドロビウム、ギンギアナムなどの花が見ごろです。ランの仲間やペゴニア類のほかには食虫植物のネペンテス(ウツボカズラ)の仲間などといった変わった植物も常時展示しています。

長久保公園都市緑化植物園平面図



長久保公園都市緑化植物園花だより

2009. 2. 10

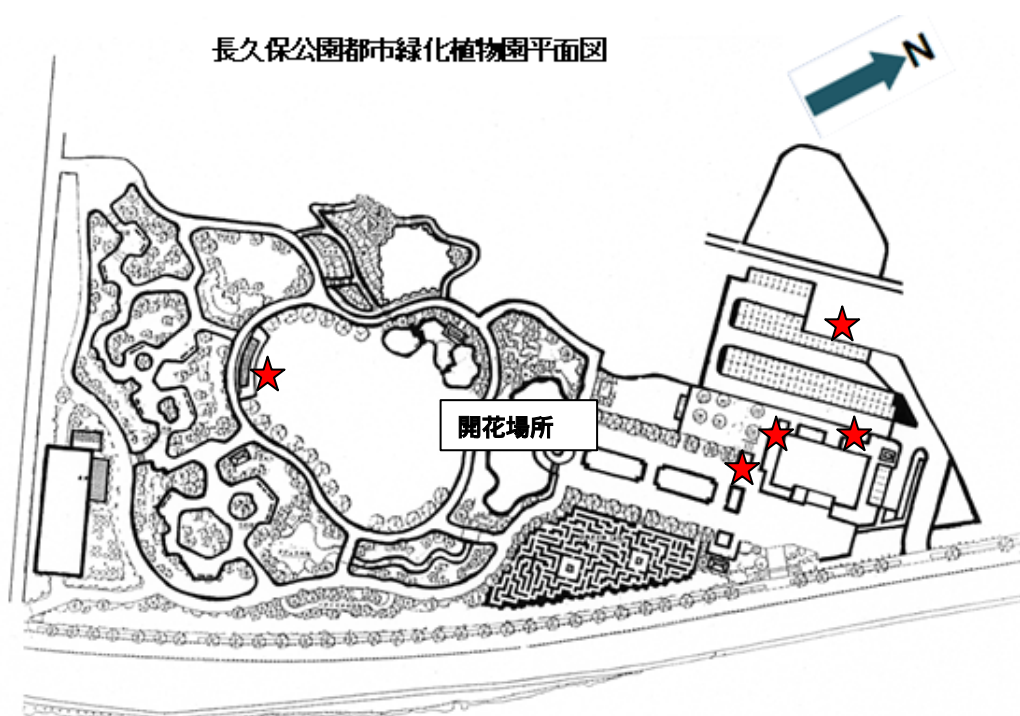
ハナナ 【花菜】別名 ナバナ ナノハナ(菜の花) アブラナ科 アブラナ属
Brassica spp.



早春の頃一面に咲く菜の花は青い空に映えます。ところで、一般的に菜の花といわれているものは、アブラナの仲間全体を指しますが、主に花を見る品種のものをハナナといい、時に食用にもなります。

今年は中央花壇の一区画をハナナ畑にしており、黄色の花の絨毯にミツバチが飛び交っています。

長久保公園都市緑化植物園平面図



長久保公園都市緑化植物園花だより

2009. 2. 19

ヒイラギナンテン【柊南天】 別名トウナンテン メギ科 ヒイラギナンテン属
Mahonia japonica

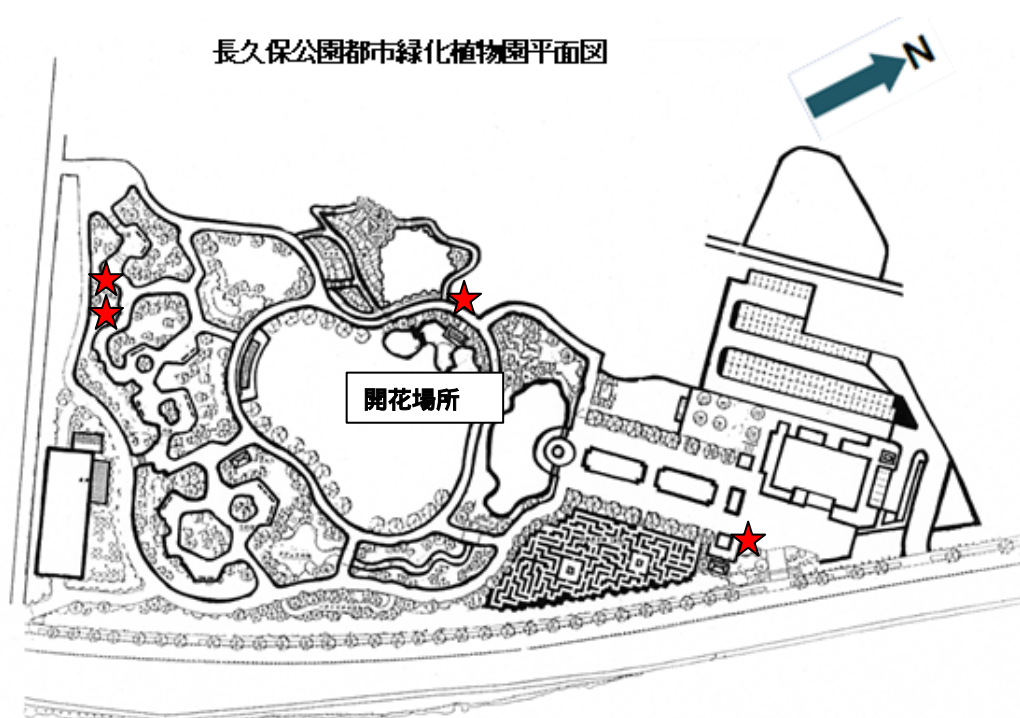


江戸時代に渡来したといわれ、日陰に強く根締め庭木としてよく植えられます。

株立ち状で枝を切ると鮮やかな黄色で、葉には鋭い鋸歯があります。6月頃に白粉のついた藍黒色の実が房状に付きます。

よく似た仲間にホソバヒイラギナンテンがありますが、葉は細く柔らかで花は初秋に咲きます。

長久保公園都市緑化植物園平面図



Bryophyllum pinnatum



miracle leaf

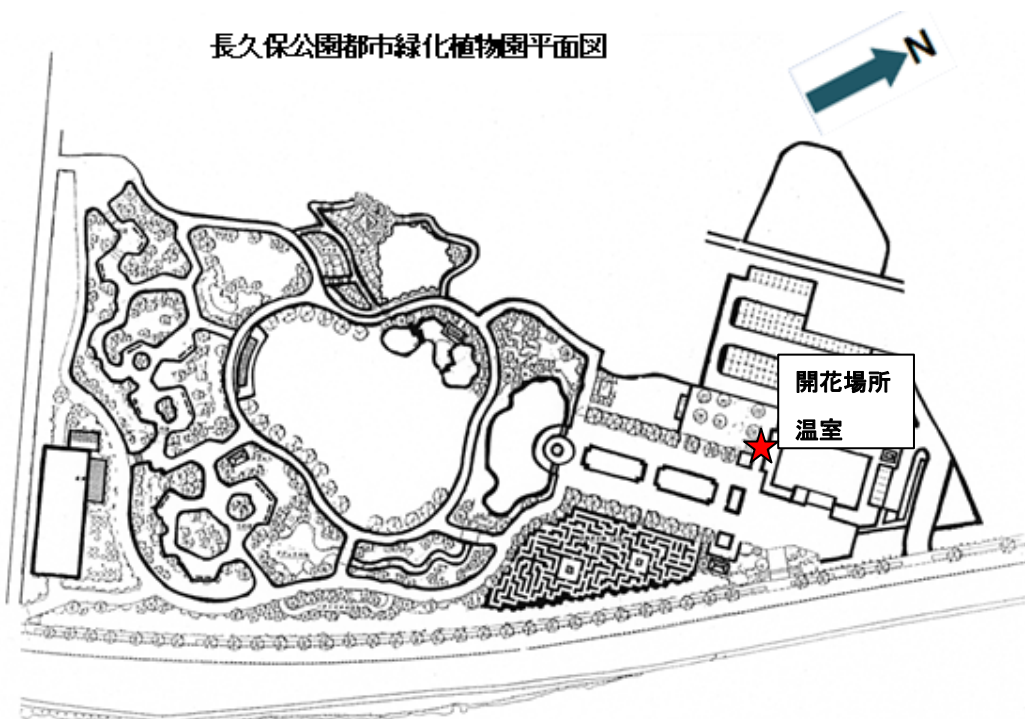


葉を土の上に置いておくと葉脈（葉のすじ）の端からたくさん芽を出すベンケイソウの仲間です。

ずっと伸びた花序（花をつける茎）から筒型の蕾を灯籠のように鈴なりに付けます。やがて下から橙色の花冠（花びらの集合）を開かせ、灯りがともったように咲いていきます。

温室で花を咲くのが見られるのは珍しいことでしょう。

長久保公園都市緑化植物園平面図



rose apple

Suzygium malaccense



ユーカリやブラシの木、フェイジョア、ギンバイカなどフトモモ科の植物は、熱帯地域原産のものが多く香辛料の原料としてよく利用されます。マレー半島を原産とするマレーフトモモもこの仲間で、長い雄しべを放射線状に多数つけて咲く花は、派手で豪華な印象があります。やがて洋ナシ型の実をつけますが、この実は生で食べられるようです。

